

長井市公共複合施設整備市民検討委員会  
議事録

令和5年7月10日

長井市公共複合施設整備市民検討委員会 出席者名簿

■委 員

No	氏 名	所 属 等	出 欠
1	加藤 俊昭	長井市社会教育委員会 委員長	出
2	長沼真知子	長井市振興審議会 委員	出
3	横山 敬生	長井中央商店街振興会 会長	出
4	倉持 宏幸	長井市立図書館 館長	出
5	竹田 啓	長井小学校 校長	欠
6	平 みわ	長井市図書館協議会 委員長	出
7	大津 君彦	市子ども育成会連絡協議会 副会長	出
8	大峽登詩子	おひさま保育園 園長	出
9	鈴木 良昭	白山こども園 園長	出
10	鈴木 英明	本町大通り商店街振興組合 理事長	欠
11	村田 佳子	総合学習指導塾七色学舎	出
12	高世美恵子	株式会社高世工務所	欠
13	平 奈緒	公募委員	出
14	渡邊 洋男	公募委員	欠

(順不同、敬称略)

■事務局

1	齋藤 環樹	副市長
2	竹田 利弘	政策推進監
3	青木 邦博	技術参与
4	新野 弘明	総務参事(兼)地域づくり推進課長
5	佐原 勝博	建設参事(兼)建設課長
6	鈴木 幸浩	子育て推進課長
7	吉川 幸代	地域づくり推進課 補佐
8	尾久 宣行	子育て推進課 補佐
9	鈴木 満成	建設課 公共施設整備室長
10	児玉 亘	建設課 公共施設整備室係長
11	遠藤 智恵	建設課 主任
12	佐々木 優	建設課 主任

## 1. 開会

## 2. 副市長あいさつ

委員の皆様には、お忙しい中ご出席いただき感謝申し上げます。公共複合施設くるんとの整備もおかげさまでいよいよ大詰め。建物、外構工事がほぼ終了し、残すところは遊具設置工事。7月末に完成検査を終えて長井市に引き渡しとなる。現在は、8月11日のプレオープン、9月1日のグランドオープンに向け、準備を進めているところである。今日の検討委員会では、開館に向けた準備状況も含めてご報告させていただくので、ご意見等頂戴いただければと思う。よろしく願います。

## 3. 委員長あいさつ

今回で7回目。そんなに集まったかなと思うくらいであるが、皆様のご協力のおかげでここまでたどり着いた。今、副市長からお話のあったとおり、ほぼ完成した状態が今現在である。もう少し、躯体設備が残っているようであるが、グランドオープンに向けて準備万端に整うであろうというところである。私たちのこの委員会は、今までは中身について議論してきたわけだが、これからの私たちの役目というのは、長井市民のためにどのように活かしていくのかということに重きを置きながらの委員会になると考える。今日は、準備の状況を皆さんの目でご確認いただき、今後に向けたご提言等いただきながら、未来に向けて素晴らしいオープンを迎えるにはどうしたら良いかということをご話をしていきたいと思う。やっとなオープンする施設である。これから何十年と長井のために頑張ってくれる施設であるので、市民として検証というものをしていかなければならない。市民自らこうあるべきだというような、そういった運営というものを、一人一人が責任をもって考えていかなければならないと考える。今後とも真摯に意見を交わし続けていきたいと思うので、よろしく願います。

## 4. 報告・協議

### (1) 施設整備工事の経過について

資料1の内容について事務局から説明し、質疑応答をおこなった。

質疑等特になし。

### (2) 施設整備工事の進捗状況について

資料2について事務局から説明し、質疑応答をおこなった。

委員 長：ほぼほぼイメージ通りであったが、最終的な色合いを決めるにあたり、イメージと現実の色を比較しながら決めてきたと思うが、どのような経過を経て決定してきたのか教えてほしい。特に家具で部屋のイメージががらりと変わるが、今回説明のあった図書館における家具の色等がイメージパー

ス図と多少異なるようである。例えば10ページであるが、色合いと椅子の形を変えただけで部屋の雰囲気ががらりと変わっている。そういった点についての経過を教えてください。

事務局：色については、イメージパースの段階では設計業者の方で設定したものを  
お示ししていたところである。実際にはイメージと実物とで異なる部分があったため、実際に建物が出来上がって、壁や床などが仕上がっていく段階でそれに合わせてカラーサンプル等で確認しながら、建物の雰囲気と合うような形を選定した。また、家具については、使い勝手も考慮して、使い勝手の良いものの中で選ぶことができる色ということで検討してきた。10ページの図書館部分については、新型コロナウイルス感染症対策ということで、消毒等にも考慮し、アルコール消毒対応ということも考慮して、その中でより部屋の雰囲気に合うものを選定した。特に学習室については、もともとのイメージの緑より、落ち着いて勉強していただけるようにということで、少し色味を落としたものを選定させていただいた。家具については、イメージパース図と異なる部分があるが、使い勝手等加味して選定したという経過である。

### (3) 施設開館に向けた準備の状況について

資料3の内容について事務局から説明し、質疑応答をおこなった。

委員：ボールプールのボールについて、膨大な数になると思う。以前、消毒についてはマシンを使用して衛生管理をおこなうという話であったが、衛生管理はどのくらいの頻度で消毒をおこなっていくのか。決まっていれば教えてください。

事務局：ボールの消毒については、以前ご説明させていただいた通り、大型の機械を使って一気に消毒できるような体制を準備しており、実際にその機械は納品されている。消毒の頻度については、実際の運営オペレーションの人員配置であったり、一日のスケジュールについて指定管理者が今検討している状態であるため、現時点ではっきりと何日に一回消毒をおこなうところを説明できず申し訳ない。なるべく衛生面についてしっかりと担保できるような形で運営してもらえるように、市からも依頼している。機械については、この後の施設見学の際にぜひご覧いただければと思う。

委員：希望、要望なのだが、沢山の子どもたちが安心して遊ぶためにも、消毒の頻度を考慮していただければと思うのでよろしく願います。

委員：一点質問なのだが、図書館協議会については今後どうなっていくのかについて教えていただきたい。

総務参事：図書館運営協議会については、長井市遊びと学びの交流施設設置条例の第

17条により、運営協議会をこれから設置する。指定管理者については8月1日からの契約で5年間なので、令和10年3月31日までの契約をこれから結ぶ。今まさに指定管理者と事業計画を進めており、準備等もあるため、9月下旬か10月くらいに第1回目の運営協議会を開催して、委員委嘱と事業計画やその時点の事業実施状況を説明させていただきたいと考えている。その際、委員の方からいただいたご意見で必要なことがあれば、ちょうど予算要求のタイミングであるので、新年度予算に反映させるような形を考えている。

委員：図書館協議会という名前ではなく、くるんと全体の委員会ということによるしいか。

総務参事：図書館協議会も施設全体の運営協議会の中で全て網羅する形をとる。

委員：承知した。この場合は公共複合施設整備市民検討委員会ということで、ハード面については様々検討をおこなってきたが、運営面等のソフト面については正式には議論をしてきていない。様々なアンケートや聞き取りの結果ということはあると思うが、運営協議会というのはとても重要な場であると思うので、きちんと人選していただき、検討内容をしっかりと反映できるような運営協議会にさせていただきたい。よろしく願います。

総務参事：条例で委員は12名以内。図書館協議会は10名であったので、少し拡大してやっていく。

委員：最初、長井小学校旧第一校舎はどういうところなのかということが市民の皆様には伝わりにくく、何ができる場所であるのかというメッセージの発信から始まった。くるんとは、図書館と屋内遊戯場というように何をやる場所かということがはっきりしているので分かりやすいが、くるんにおけるメッセージみたいなものをもっと強く発信できれば良いのではないかなと思う。くるんとでしかできないことは何であるのかを考え、それが事業計画になってくると思う。まずは安心して来館いただけるよう、運営やオペレーション等をきちんとすることが大切。来館者数や本の貸出冊数等の数字はものすごく重要であると思うが、そこだけにとらわれず長期的な視点で、指定管理者と行政が同じ方向で戦略を立てることが大切であると考ええる。イベントをすれば1,000人、2,000人来るかもしれないが、その1,000人をにぎわいとするのか、それとも日々利用してくれる200人、300人をにぎわいとするのかというところの考え方も含めて軸をしっかりと持ち、くるんとにしかできないメッセージを発信していくことが重要であると思う。

技術参与：只今のご意見を十分参考にして8月を迎えたいと思うが、まず現段階で、皆さんくるんとの名前は知っていても、何が入っているところなのかが伝わっていないという事実がわかった。そこで、まずそれを周知することが8月1日までの使命であるということで、先日の長井おどりを利用し、こ

のようなポロシャツを作ったり、うちわを作ったりしてPRをおこなった。また、これからパンフレット等を配りながらくるんにはどのような機能があって、どのような時間にどんな風に利用できるのかということを示しながら知名度を上げていきたい。そこに理念であったり目的であったり、目指す方向性等を絡めていきたいと考えている。

委員 長：今後はやはり、市民一体となって考えていく必要があるということの延長に今の話があるのではないかと思った。委員の皆さんもここで終わりではなく、それぞれに関係している方々にくるんとのPRを大いにしていきたいと願います。

#### (4) その他

#### 5. その他

事務局：2点ほど申し上げる。まず、こちらの検討委員会については、今年度は2回ということで考えており、2回目の次回は1月か2月頃を予定している。その際に、くるんがオープンして数カ月が経った状況を皆様にご報告し、実際に見ていただくような形を考えている。先ほどの質問の中でもあったが、ソフト面の検討については、今後新たな運営協議会が立ちあがっていくため、こちらのハード整備の検討委員会については次回で最終回ということになるが、最後までご協力よろしく願います。

2点目は、プレオープンについて簡単に紹介する。今回配布したチラシについては、7月14日に全戸配布する予定のものであるが、あくまでも仮のものであり、見た目や中身を精査して、ここから大きく変わる可能性があるのご承知おきいただきたい。8月11日から、市民の方、そして帰省する方もいらっしゃるので、長井市にゆかりのある方を対象にして、プレオープンを予定している。詳しくは精査したチラシを配布するので、そちらをご覧くださいと思う。8月11日からのプレオープン、そして、9月1日からのグランドオープンにも、ぜひ皆様からご利用いただければと思うのでよろしく願います。

#### 6. 閉会

※閉会后、長井市遊びと学びの交流施設くるんにおいて事務局の説明のもと、現場見学をおこなった。